

Starting and Keeping Our Museum Collection  
The Enjoyment of Museum pieces

# 美術館コレクションの はじまりと今

～ミュージアムピースの愉しみ～

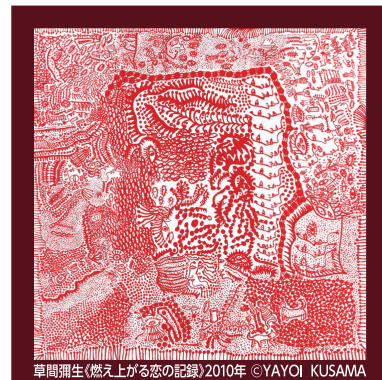
今をさかのぼることおよそ100年前のことです。日本最初の小学校の一つである松本・開智学校では、校内の一角で教育品や美術作品をあつめて展示し、一般に公開するという催しがありました。大正の中頃になると、美術作品を収集・公開することの意義をはっきりと唱え、専門の施設の設置を要望する声が上がってきます。地方の一小都市において、社会文化教育を重要視する、当時の国内の様子からしても先見的で志の高い要望だったと思われます。

本年、松本市美術館は設立開館から15年を迎えます。私たちは100年前のルーツを大事にしながら、少しずつ作品の収蔵をつづけてきました。

今回の展示では、当館のコレクションの成り立ちと現在を、いくつかのテーマから概観したいと思います。登場する作品の個々の魅力をじっくり味わっていただきつつ、「ミュージアムピース」として大切に収蔵されてきた由縁に思い及んでいただけたら幸いです。



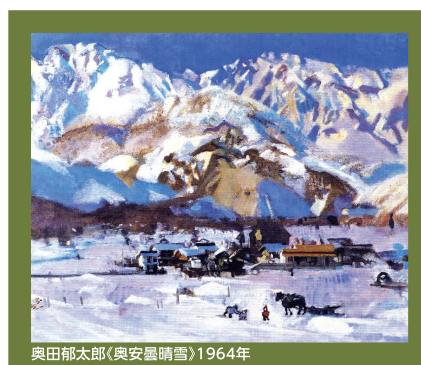
小杉小二郎《風が運んだ回想》2002年 後期展示



草間彌生《燃え上がる恋の記録》2010年 ©YAYOI KUSAMA



奥村光正《草上》1971年



奥田郁太郎《奥安曇晴雪》1964年



石井柏亭《外套を被たる婦人》1922年 後期展示

2017 1/3(火) ▶ 4/2(日) | 会場 | 松本市美術館 常設展示室B・C

- 開館時間 / 午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで) ○休館日 / 月曜日(祝日の場合は次の平日)
- 観覧料 / 大人410円、高大生200円 ※20名以上の団体は100円引き ※中学生以下・70歳以上の松本市民無料  
※障害者手帳携帯者とその介助者1名無料

会期中一部展示替があります。〈前期〉1/3(火)～1/29(日) 〈後期〉1/31(火)～4/2(日)

 松本市美術館  
MATSUMOTO CITY MUSEUM OF ART

〒390-0811 長野県松本市中央4-2-22 電話0263-39-7400 <http://matsumoto-artmuse.jp>